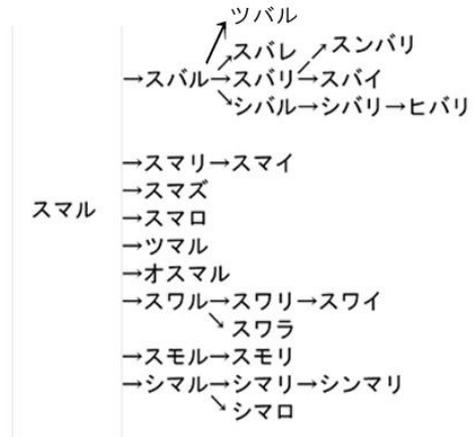


スバルのグループの星名の多様性

約千年前に枕草子で、「星はすばる……」と登場し、今ではハワイの「すばる望遠鏡」の名前にもなっている「スバル」。実は、スバルという呼び方をするのは一部で、スバリ、シバリ、ヒバリ、スマル・・・と、多様で豊かな星名伝承が伝えられている。

(図1)



スバルの南限

スバルの南限は、現時点では、トカラ列島であり、スマルである。奄美より南においては、七つ星のグループの星名が伝えられているが、スバルのグループの星名は記録できていない。

スバルと歌

魚島、室津等に伝えられている。

図1 スマルから出発して、多様で豊かな星名をたどる

スバルと生業

イカ釣り等、生業と多様なかわりが伝えられている。

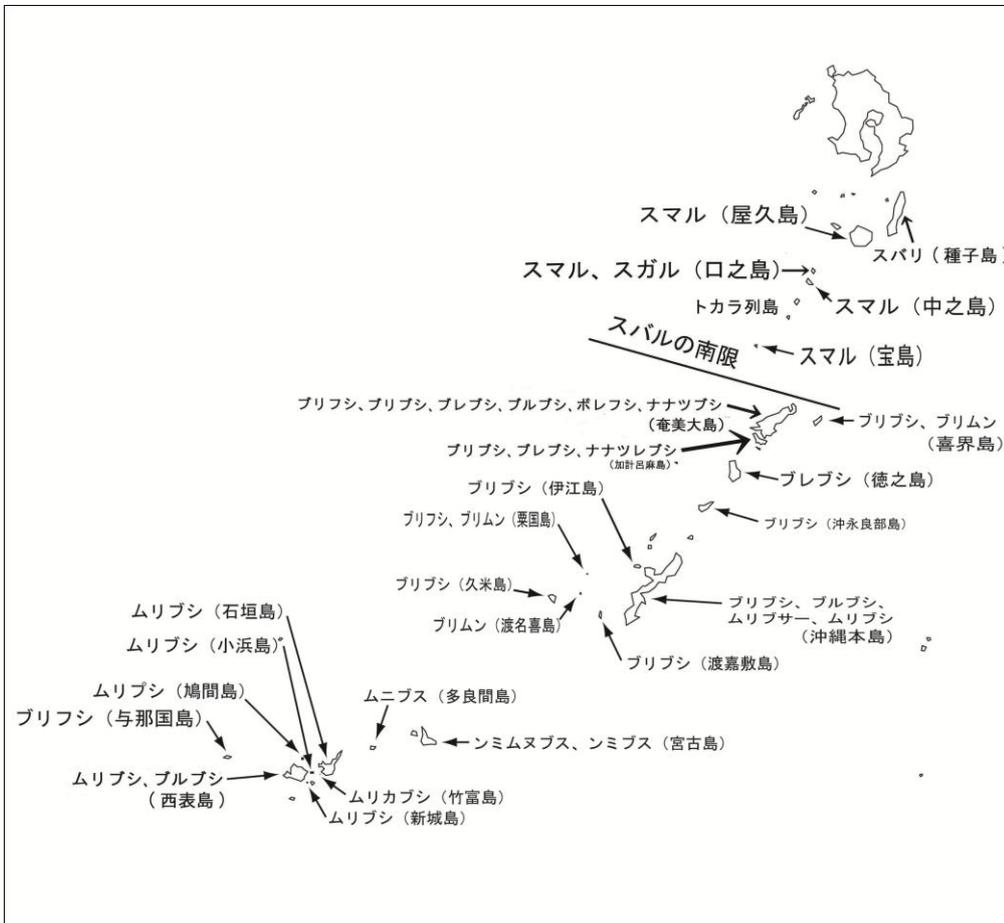


図2 スバルの南限